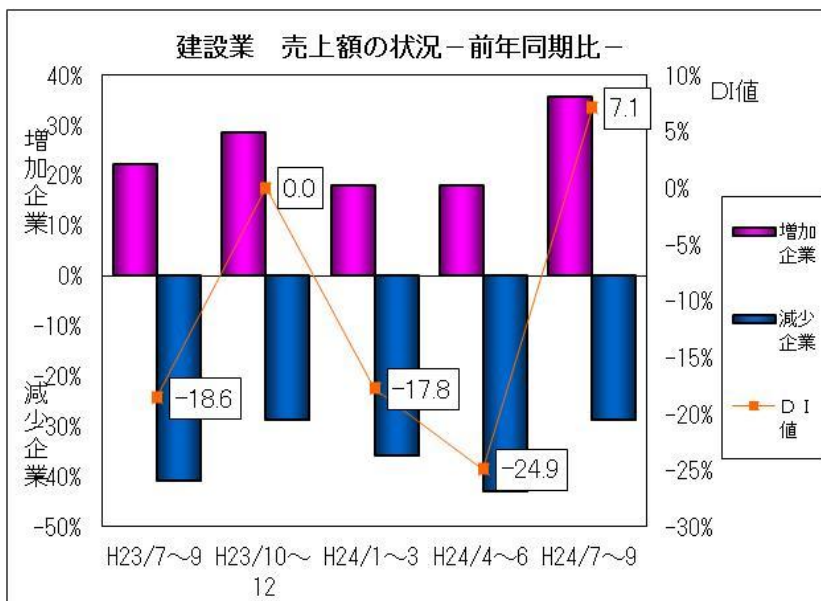




(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

①完成工事額 (前年同期比)

今期の完成工事額D I値は、マイナス 7.1。前期のマイナス 24.9 から 17.8 ポイント上昇した。来期はマイナス 14.3 と下落の見込み。



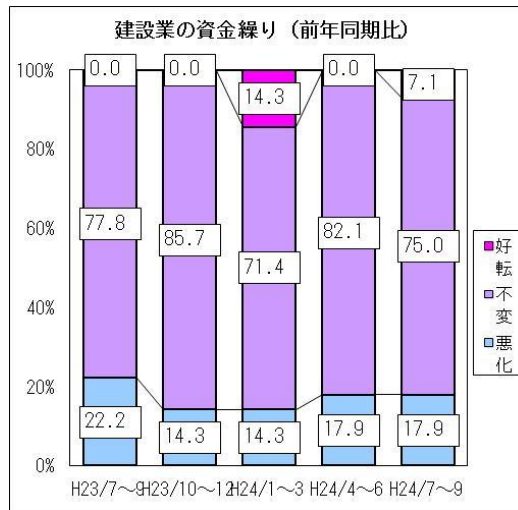
②採算 (前年同期比)

今期の採算D I値は、マイナス 25.0。前期のマイナス 29.6 から 4.6 ポイント上昇した。来期見通しは、マイナス 25.0 と横ばいの見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 10.8。前期のマイナス 17.9 から 7.1 ポイント上昇した。来期見通しは、マイナス 14.3 と下落の見込み。

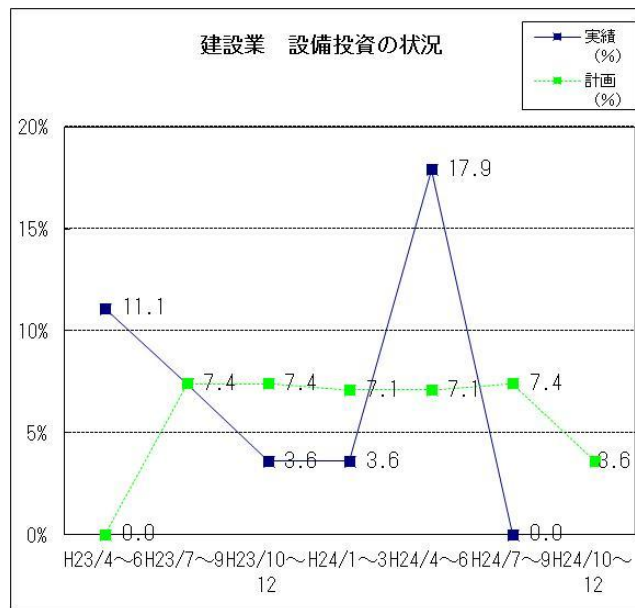


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土 地	建 物	建設 機械	車両・ 運搬具	付帯 施設	OA 機器	福 利 厚 生 施 設	その他	
前期実施（実数）	5	2	0	1	1	0	1	0	0	23
前期実施（%）	17.9	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	82.1
今期実施（実数）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
今期実施（%）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
来期計画（実数）	1	0	0	0	1	0	0	0	0	27
来期計画（%）	3.6	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	96.4

今期設備投資を実施した企業は 0 社（0.0%）。前期（平成 24 年 4～6 月期）の実施企業 5 社（17.9%）より減少した。来期の設備投資計画は 1 社（3.6%）と下落している。



⑤経営上の問題点

今期、経営上の問題点として建設業が一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「請負単価の低下、上昇難」 (前期 55.6%→今期 59.3%)
- ・ 「民間需要の停滞」 (前期 48.1%→今期 51.9%)
- ・ 「官公需要の停滞」 (前期 37.0%→今期 37.0%)

となっている。

